

協会情報誌

# ふれあい

No.58  
2008 冬

財団法人 千葉市国際交流協会

Chiba City International Association

## 千葉市国際交流プラザ リニューアルオープン

12月1日(月)、千葉市国際交流プラザ・(財)千葉市国際交流協会は下記へ移転しました。

(5ページで詳しくご紹介しています。)

新住所 千葉市中央区中央2-5-1  
千葉中央ツインビル2号館8階

アクセス方法 ・JR千葉駅から徒歩10分  
・京成千葉中央駅から徒歩8分  
・千葉都市モノレール葭川公園駅から徒歩3分

新電話番号 043-202-3000

新FAX番号 043-202-3111



千葉中央ツインビル

## ちば市国際ふれあい フェスティバル2009

入場無料

日時：2009年 3月1日(日) 10:00～16:00

会場：Qiballアトリウム他(中央区中央4-5-1)

主催：千葉市国際ふれあいフェスティバル運営協議会

後援(予定)：千葉市、千葉市教育委員会、  
財団法人自治体国際化協会(CLAIR)、  
独立行政法人国際協力機構(JICA)



### 出展・PRコーナー



### ステージ



### 目次

- P 1 ・協会が移転しました  
・ちば市国際ふれあいフェスティバル2009のご案内
- P 2 ・平成20年度事業報告(夏～秋)①～③  
①・千葉市国際文化フェスティバル報告  
・国際理解講座
- P 3 ②・日本語ボランティア交流会  
・地震に関する外国市民へのアンケート  
・翻訳ボランティア研修
- P 4 ③・日本語スピーチ大会  
・新CIR活動報告  
・日本語学習支援ボランティア養成講座(前期)  
・語学講座(英語・中国語)  
・翻訳ボランティア研修
- P 5 ・講座のご案内(ステップアップ中国語 受講者募集)  
・新事務所の紹介  
・法律相談のお知らせ
- P 6 ・特集 知っていますか?「姉妹都市と千葉市内の施設」③…千葉市ポータタワー  
・賛助会員募集、広告募集、編集後記

# 千葉市国際文化フェスティバル 2008

姉妹友好都市交流事業の一環としてフィリピン共和国ケソン市から「ケソン市芸術団」を招いて、千葉市国際文化フェスティバル2008を市民会館大ホールで開催しました。フィリピンは7千以上の島々からなる国で、色々な民族によって多様な踊りがあります。

今回来葉した「ケソン市芸術団 (Quezon City Performing Arts)」は、ケソン市の恵まれない子供たちの才能を見出し、伝統的な舞踊や楽器の演奏からモダンダンスまで様々な舞台芸術に取り組んでいる団体です。「市民の日」となる10月18日(土)の本公演では、「ケ



イベントの後、センシティ1Fで

ソン&ちば民族舞踊交流祭」と銘打ち、21名の若者たちが華麗なパフォーマンスを披露してくれました。特にどこかつかし



ステージ

い感じがする「バンブーダンス」では、たいへん興味深いもので観客を魅了していました。フィナーレでは、威勢のいい和太鼓・白鳳による太鼓が鳴り響く中、芸術団と千葉市舞踊連盟の方々とともに全員で「千葉おどり」を踊るなどホールが一体となった舞台でした。

なお、本公演当日ケソン市の文化芸術の推進を図るため、募金箱を設置し、37,000円の募金が集まりました。皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。

## 国際理解講座

千葉市国際文化フェスティバル2008で来葉した「ケソン市芸術団」が千葉市ことぶき大学を訪問しました。芸術団によるミニ公演後、ことぶき大学の山口さんによる「南京玉すだれ」の披露と演技体験をした後、それぞれグループに分かれて書道や抹茶の体験をしてもらうなど千葉市民との交流を深めました。



バンブーダンスの披露



南京玉すだれの体験



お茶の体験



書道と折紙の体験

## 交流サロン

8月17日(日)にPAPチームが親子三代夏祭りに参加しました。国際交流プラザで練習をした後に会場へ移動。ところが、あいにく雨が降り出してせっかくの浴衣もびしょぬれに。風邪をひいては大変なので30分ほどで切り上げとなりました。





# 平成20年度事業報告（夏～秋）

## 日本語ボランティア交流会

9月10日(水)、千葉市国際交流プラザ会議室において午後1時半から3時半まで「学習者の言語圏別にみた指導のポイント」をテーマに開催し、日本語学習支援ボランティア21名が参加しました。

参加いただいたボランティアの方に感謝するとともに、これらの意見や報告を参考にして今後も事業の工夫や改善に努めていきたいと考えています。



## 参加者からの意見・報告

- 各言語圏とも指導のポイントとして、学習者のレベルにあった教材の使用に心掛けているとともに、絵カード等の副教材を用いることが効果的である。
- 国によってはタブーの話があったり、政治や宗教の話題の取り扱いには気を使っている。
- 同じ学習者と1年以上勉強できるようにして欲しい。
- 最初に1年間で教える内容について計画を立てておくのが良い。

## 地震に関する外国人市民へのアンケート

千葉市には9月末現在21,284人の外国籍の方々がからしています。市の人口に占める外国人市民登録者数も2.25%となり、約50人に1人は外国籍の方です。

国内では新潟中越地震や岩手・宮城内陸地震などを始めとして大きな自然災害が続いています。いつ自然災害が起こるか分からない中で、災害が起こった場合、外国人市民にとって言葉の違いや文化の違いにより、どうしたら良いかわからない場合もでてくると思います。

そこで、当協会では9月にアンケートを実施し185通の回答を得ました。

アンケートの結果では、①地震の体験したことがあるかを聞いたところ、有効回答のうち64%の人が母国で体験したことはありませんでしたが、日本での地震体験は87%と多くの



の方々体験していました。また②防災訓練に今までに参加したことがある方は19%で、③災害時の非常持ち出し用の水や非常食品等を準備しているかについて聞いたところ79%の人は準備をしていないことが分かりました。

今後このアンケートをさらに分析し、協会事業に活かして行きたいと思えます。

アンケートにご協力いただいたみなさまありがとうございました。

## 翻訳ボランティア研修

当協会では、財自治体国際化協会の助成事業として、災害が起こった場合災害時弱者となりうる外国人市民をサポートするため4回に渡って翻訳ボランティア研修を実施しました。

今回は、講師であり「やさしい日本語研究会」のメンバーでもある国立国語研究所・情報資料部門の米田正人氏より、災害が起きた時、どうすれば確実に外国人被災者に災害情報を伝えることができるかについて寄稿していただきました。

### やさしい日本語

#### 「やさしい日本語研究会」メンバー

#### 国立国語研究所・情報資料部門 米田正人

日本には平成19年末現在、2,152,973人（法務省入国管理局の外国人登録者数）の外国人が暮らしています。それらの人々の国籍（出身地）数は190カ国（地域）にのぼります。国内で災害が起きたときは、これら多くの外国人も私たち日本人同様に被災する危険性をはらんでいます。

阪神淡路大震災の時にも多くの外国人が被災しました。そしてその人たちに対してようやく英語での情報提供が始まったのが、地震が起きてからほぼ半日後のことでした。さらに、多言語（4～7言語）での情報提供が始まるまでには数日の時間が必要となりました。しかし、英語をはじめとした多言語での情報提供だけでは救われない外国人も相当数にのぼりました。

国籍も言葉も異なる外国人被災者に簡潔に災害情報を伝えるためには、多くの外国人が理解できる「やさしい日本語」による情報提供が有効となります。「やさしい日本語」での情報伝達にはいくつかのルールがあります。①曖昧な表現は避ける。②複雑でわかりにくい表現は文の構造を簡単にする。③難解な語彙を使わない。④重要度の高い情報だけに絞る。などです。

私たちは「やさしい日本語」の語彙、構文、表現を充実させ、また誰もが作れるようなより良い「やさしい日本語」について現在でも研究を続けています。一人でも多くの外国人の命を救うために、皆さまと一緒に考え、行動していきたいと思っています。

<http://www2.kokken.go.jp/gensai/>

# 第12回 国際交流推進スピーチ大会

日時：10月25日(土) 13:00～15:30

毎年恒例のスピーチ大会は今年で12回目を迎え、10カ国14名の日本語学習者が1人5分の持ち時間を使ってスピーチをしました。スピーチの後の交流会では参加者全員で童謡を合唱したり、発表者との会話を楽しんだりと交流を深めました。



## 聴衆者の感想

- 日本での経験を自分のことばでユーモラスに話してくれて楽しかった。
- 国は近くても違うところがたくさんありますね。
- 日本及び日本人に対する見方に感心しました。
- …等



## CIR活動報告

当協会の国際交流員（CIR）として新たにナミ・カスヤが8月に赴任しました。プロフィールを皆さんにご紹介します。

アメリカ・カリフォルニア州のシリコンバレー出身で、熱狂的な「ジェフ・ユナイテッド市原・千葉」のファンで、日本全国どこでもサッカーの試合の応援に出かけたりします。その他の趣味はロッククライミングですが、でも最近はやっていませんとのこと。

10月からは英語サロンの講師として活動しており、協会窓口でもすでにお会いした方もいると思いますが、明るく元気な女性です。これから来年の7月まで楽しく仕事をしていきたいとがんばっていますので、よろしくをお願いします。



出身地 カリフォルニア、U.S.A.

任期 平成20年8月から平成21年7月までの1年間

### 千葉市の最初の印象と今の印象の違い

ここに来ることが決まった時には、「東京に近いから便利かな」としか思いませんでしたが、今では千葉市自体が大好きです。もちろんサッカー観戦が一番大きな理由ですが、緑が多いところや、自転車で移動しやすいところ、美術館や科学館などの施設が充実しているところなども気に入っています。

### 将来の夢

将来の夢は、日本とアメリカの両方の国と関わっていける仕事に就くことです。日本に来ることによって、言葉だけではなく、日本の細かい文化や習慣の違いに気づくことが出来ました。これからはずっと、この経験を活かしたいです。

### 英語の勉強ワンポイントアドバイス

正しい文法などを、何度も書いて覚えるのは、飽きてしまいます。興味のあるテーマの小説を読むか、映画を見てみるのはいかがでしょうか？私も、読書が好きだったので、面白い本を読みながら日本語を身につけました。楽しく、自然に、語彙や文法が身につきます！



英語サロンの様子

## はじめての中国語（全20回）

期間 5月9日～9月26日（8月15日を除く）

毎週金曜日13:30～15:30

受講者数 14人

講師 律津先生

講座内容 発音の初歩から文法の基礎をしっかり学習することを目指しました。

### 受講者の感想

- 先生に時々厳しく、でも楽しく教えて頂きとても良かった。
- 話す機会が多く大変だったが、充実した講座でした。
- 是非、この講座の続きを希望します。

## 日本語学習支援ボランティア養成講座 前期（全16回）

期間 5月8日～9月4日（5月29日、8月14日を除く）

受講者数 39人

講師 松本明子先生

講座内容 初級日本語教授に必要な知識の習得及び演習を行いました。

### 受講者の感想

- 既にボランティアを始めているが、指導方法について悩んでいたときでもあり大変参考になりました。
- まだ活動していないが、教え方の基本や意義が分かってきて良かった。
- 受講している方達とも親睦を深めることが出来たのも良かったと思う。
- 日本語の難しさが分かりました。





## 平成20年度後期講座のご案内 《ステップアップ中国語(全10回)》

**受講期間** 平成21年1月9日～3月13日  
**日時** 毎週金曜日 13:30～15:30  
**定員** 20名  
**講師** 津 律  
**講座内容** 中国語を半年程度学んだ方を対象に中級へのステップアップを目指します。  
**教材** プリント教材  
**受講料** 全10回7,000円 賛助会員の方は5,000円  
 \*別途教材費500円  
**応募資格** 当協会賛助会員及び平成20年11月30日までに協会ボランティアに登録された方で協会主催のはじめての中国語(初級中国語)講座を受けた方、あるいは、それと同等の中国語のレベルの方。

**応募方法** ①郵送の場合 往復はがきに、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアIDを明記の上、協会まで郵送(住所は本誌P6参照)。返信には何も記入しないでください。  
 ②窓口の場合 通常はがき(未記入)と、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアIDを明記した用紙を持参。お子様連れの受講はご遠慮ください。

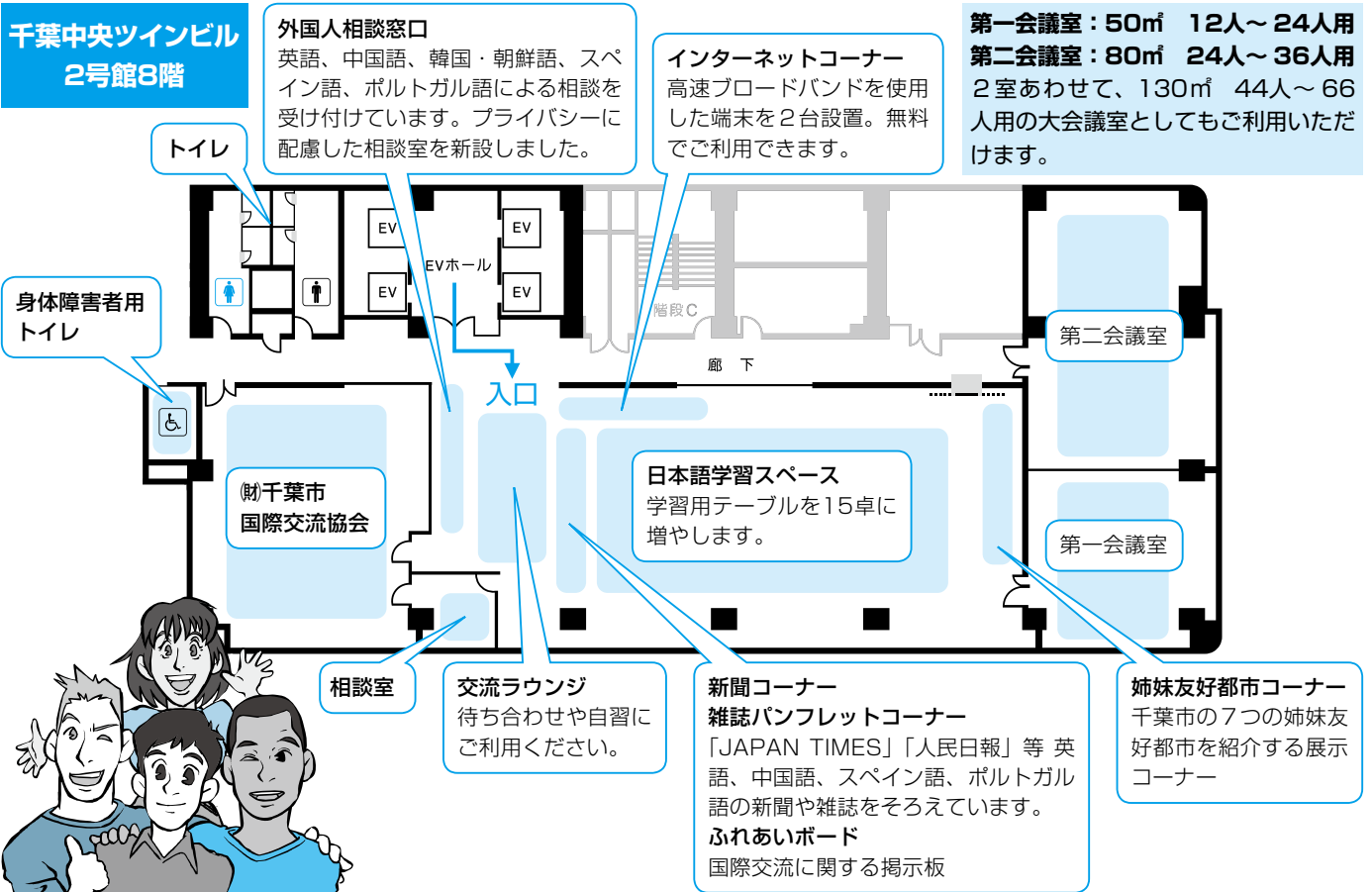
**応募締切** 平成20年12月20日(土) 17:00必着

**その他** 各講座は国際交流プラザ会議室(千葉中央ツインビル2号館8階)で行います。また、クラス全体のレベルにより内容を変更する場合があります。受講可否通知は12月25日頃の予定です。

## 国際交流プラザ(新事務所の紹介)

新しく生まれ変わった国際交流プラザをぜひご利用ください。

千葉中央ツインビル  
2号館8階



### 外国人法律相談

外国人市民が抱える法律一般にかかわる問題について無料で弁護士に相談できます。

- 相談日時：平成21年  
1月19日(月)・3月16日(月)  
各日とも13:00～16:00
- 定員：8名(先着順)
- 言語：日本語
- ※日本語を話せない方は  
①できる限り通訳を同伴してください。  
②通訳を同伴できない人は、事前に相談してください。
- 申込：窓口、電話、FAX、郵送、Eメール
- 締切：原則、相談実施日の10日前  
※外国人法律相談についても新しい国際交流プラザが会場となりますのでご注意ください。

### ホームビジットボランティア募集

協会での日本語を勉強している外国人市民や市内大学に通う留学生に「日本の家庭」を紹介してみませんか？

- 受入期間** 半日(3時間程度の滞在で宿泊は伴いません。)
- 受入内容** 自宅で、一緒に食事したり(あるいは作ったり)、お茶やお話をしながら日本の一般家庭を紹介。
- 受入条件** 家族全員がホームビジットボランティアに賛同すること。協会窓口で所定の用紙に記入。  
※すでに協会ボランティアに登録されている方は電話でも受け付けます。
- 登録方法**

# 知っていますか?

姉妹都市と千葉市内の施設 ③

千葉市は、姉妹友好都市が7つあります。それぞれの都市に行くには…実は近くにあるのです。

毎年11月中旬から12月下旬まで千葉ポートタワーの壁面にクリスマスツリーが現れ、約3,500球の電球で飾られた高さ100メートル幅30メートルの巨大クリスマスツリーに雪が舞い降りるイルミネーションが開催されています。

鳥や魚などが彫られた背の高いトーテムポールは、カナダノースバンクーバー市においても点在しています。千葉市においては、千葉市動物公園に姉妹都市提携20周年の際、ノースバンクーバー市から寄贈されたトーテムポールがあります。その他、千葉ポートタワーに隣接するポートパークでは、千葉港の姉妹港アメリカ・ポートランド港より送られたトーテムポールが見られます。千葉市動物公園又はイルミネーションで飾られた千葉ポートタワーへ行かれた際はちょっと足を延ばして見てみませんか。

## 【ポートタワーイベント情報】

- ～12月25日 クリスマスイルミネーションツリー&イルミネーションショー  
「恋人たちのクリスマス」ハート型南京錠&おみくじ販売  
スカイオープンデッキ開放（毎週土曜日）
- 12月7日、21日 クリスマスフリーマーケット・地産地消
- 12月14日 千葉ロッテマリーンズデー
- 12月21日 ちはなちゃんクリスマスプレゼント
- 12月23日 クリスマスキャンドルナイト  
ジェフユナイテッド千葉デー
- 1月1日 初日の出観賞（先着200名）

## 千葉市ポートタワー

住所：千葉市中央区中央港1丁目千葉ポートパーク内  
営業時間：6月1日～9月30日9:00～21:30（入館は閉館時間の）  
10月1日～5月31日9:00～19:00（30分前まで）  
お正月臨時開館についてはお問い合わせください。  
お問い合わせ：TEL 043-241-0125  
ホームページ：http://port-tower.chibacity-ta.or.jp/



## 千葉ポートタワー 入館招待券プレゼント!

今回ご紹介した「千葉ポートタワー」の入館招待券を50組100名様にプレゼント。

はがき・FAX・e-mailに①住所②氏名③協会へのご意見・ご感想を明記し、下記宛先まで。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募締切 **12月11日(木)必着**

## 編集 後記

濁点の付け替えで意味が一変するというのが「刷毛（はけ）に毛がありはげに毛がなし」というのが新聞に出ていました。語呂合わせやおやしギャグなど言葉遊びのできる日本語も医療や法律など専門の言葉になると翻訳するには、非常に難しく、また、相手の国にないものを翻訳する場合、どう表現したら伝わるのかを毎回考えてしまいます。情報発信をしていく中で「難しいこと」「やさしく伝えること」はたいへんなことですが、この情報誌を含め、「やさしく伝えること」をこれからも心掛けていきたいと思っています。

今後とも「ふれあい」をご愛読くださいますようお願いいたします。また、協会も12月より新たな場所に移りましたので、ぜひ、皆さん新しい場所にも来ててください！  
(K. K.)

## 賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆様の支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、是非賛助会員にご加入ください。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の国際協力事業等に活用させていただいています。

賛助会員限定講座・受講料割引の講座を開催します。ぜひご入会ください。

- 年会費：個人…1口 2,000円（1口以上/年） 団体・法人…1口 10,000円（1口以上/年）

年会費は毎年4月から翌年3月末までの期間の会費です。

- 特典：★協会情報誌「年4回発行」送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引 ★各種イベントでの会員特典
- 法人会員の皆様へ 個人を対象とした特典（受講料割引、各種イベント特典）について、法人会員の方は5名までが対象となります。
- 入会方法：賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。協会窓口・郵送で随時受付しています。

賛助会員の方で「ふれあい」を次号より、e-mailでの送付を希望される方は協会（下記）までご連絡ください。



## 編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000  
FAX 043-202-3111  
URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>  
e-mail [ccia@ccia-chiba.or.jp](mailto:ccia@ccia-chiba.or.jp)

千葉市国際交流プラザ  
OPEN  
月～金 9:00～20:00  
土 9:00～17:00  
CLOSE  
日・祝・年末年始(12/29～1/3)



広告募集 協会情報誌「ふれあい」、英文情報誌「The New Gateway」に広告を出しませんか？ 次回は平成21年4月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧  
(千葉市内)

協会賛助会員（個人・団体）、JR千葉駅、アクアリンクちば、千葉三越、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市内大学、語学学校、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

※黒字は「ふれあい」のみの配布場所になります。